

水土里ネット

# 合併予備契約調印式

■ 22年4月の設立へ

ー 能代市二ツ井町の2水土里ネットー

3月29日、能代市二ツ井町(二ツ井総合観光センター)で、山本郡市川堰土地改良区(安井操理事長)、山本郡岩堰土地改良区(菊池博悦理事長)による合併予備契約調印式が行われ、土地改良区の役職員をはじめ藤田定能代市二ツ井地域局長や県関係者など約40人が出席した。

調印式では、はじめに合併推進協議会長の安井理事長が「厳しい農業情勢によって財政基盤の脆弱化が懸念されてきたが、今回白神の恵まれた藤琴川を水源とし、水路もほぼ並行して流れている両土地改良区が合併することにより、体質強化及び運営の合理化が図られ組合員から信頼される土地改良区を実現していただきたい」とあいさつ。続いて、両土地改良区の理事長と、立会人の藤田二ツ井地域局長が合併予備契約書に調印し握手を交わした。

合併後の新土地改良区は、受益面積424ha、組合員666人となる予定で、平成22年4月1日の発足を目指している。

■ 来春の合併に向け予備調印

ー 湯沢市の2水土里ネットー

4月4日、湯沢市(湯沢グランドホテル)で雄勝町土地改良区(篠田學而理事長)、湯沢市中央土地改良区(由利傳理事長)の合併予備契約調印式が行われ、土地改良区の役職員をはじめ、県や市の関係者など約50人が出席した。

調印式では、はじめに統合整備推進協議会長の鈴木俊夫湯沢市長が「厳しい農業情勢が続く中で、組合員の利益を第一に考えた堅実な合併を進め、組合員から評価される組織運営を実現していただきたい」とあいさつ。続いて、篠田、由利両理事長と立会人の鈴木市長が合併予備契約書に調印し握手を交わした。

両土地改良区は、9月末までにそれぞれの総代会で契約内容を承認し、合併認可に向けて準備を進める。

合併後の新土地改良区の名称は「湯沢市中央土地改良区」で、受益面積は1,657ha、組合員は2,156人となる予定で、平成21年3月31日の発足を目指している。



## 会員だより

### 「秋田市農林部」移転のお知らせ

○秋田市農林部は、市役所分館から、八橋別館(国体局事務局跡)に移転しましたのでお知らせいたします。また、4月1日からは、農林部組織改編により、農林総務課、農業農村振興課、農地森林整備課の3課体制となりました。

【八橋別館住所】

〒010-0973 秋田市八橋本町六丁目12-1

【新課所電話番号】

農林総務課	・電話番号(直通) 866-2115 ・FAX番号 864-4408
農業農村振興課 (旧地域農業推進室)	・電話番号(直通) 866-2116 ・FAX番号 864-2548
農地森林整備課 (旧農村振興課・旧森林整備課)	・電話番号(直通) 866-2117 ・FAX番号 883-4041



## 第6回 「水土里のみちウォーキング」in 仁井田 walk



- **開催団体**

〔主催〕水土里ネット仁井田堰、秋田県ウォーキング協会  
 〔共催〕秋田県、秋田市、秋田市教育委員会、水土里ネット秋田、水土里ネット秋田支部、秋田花まるっグリーンツーリズム推進協議会  
 〔主管〕水土里のみちウォーキングin仁井田ウォーク実行委員会  
 〔協賛〕JA新あきた、秋田中央農業共済組合  
 〔後援〕秋田県中央地区老人福祉総合エリア
- **開催日時** 6月15日(日) 出発式：8時30分(8時～受付開始)
- **開催場所** 秋田市四ツ小屋周辺(集合場所：秋田市御所野 老人福祉総合エリア内駐車場)
- **コース**

### ロング・コース 14km 「所要時間 約3時間30分」

エリア駐車場(スタート) → 四ツ小屋幹線水路 → せせらぎ水路広場 → ヤブレ沼 → 秋雄大橋 → 本田橋 → 豊成橋 → 仁井田堰頭首工 → 保量神社(仁井田堰幹線用水路) → 白山神社 → エリア駐車場(ゴール)

### ショート・コース 6km 「所要時間 約2時間」

エリア駐車場(スタート) → 四ツ小屋幹線水路 → せせらぎ水路広場 → ヤブレ沼 → 白山神社 → エリア駐車場(ゴール)

- **参加費** 一般200円(傷害保険料等)、中学生以下は無料(幼児・児童は保護者同伴のこと)
- **記念品** 完歩者には「お米」、「記念品」、「水土里のみち完歩認定証」をプレゼント
- **申込〆切** 6月2日(月)まで FAXまたは郵便で受付

### 【申込・問い合わせ先】

水土里のみちウォーキングin仁井田ウォーク実行委員会(水土里ネット仁井田堰)  
 〒010-1421 秋田市仁井田本町4-5-20 TEL.018-839-2504 FAX.018-839-2292

## 「ながれ写真集」の発行について

今年も秋田県土地改良事業団体職員会の編集・発行による「ながれ写真集」を予定しております。関係の皆様には、資料の調査・報告等にご協力いただきますようお願いいたします。  
**【問い合わせ先】** 秋田県土地改良事業団体職員会(担当：総務企画部総務班 阿部)

## 編集後記

- ◆今年も例年になく桜前線が早足で北上し、県内各地でも桜が見ごろを迎えています。これから日を追うごとに春本番の装いとなり心もはずんできますが、ゴールデンウィークまでには葉桜になりそうな気配です。桜シーズンの到来が早くなることは嬉しいことですが、これも地球温暖化がもたらす影響でしょうか。4月15日からは「みどりの月間」(5月15日まで)が始まっています。緑豊かな自然や森林は、豊かな心をはぐくみ、食べ物や燃料、水、酸素など多くの恵みを与えてくれます。普段忙しい方は、家族サービスも兼ねて、緑豊かな自然や森林に親しみ、疲れた体をリフレッシュしてみたいと思います。
- ◆この3月末をもって5名の職員の方々が退職されました。長きに渡り本会業務にご尽力いただき感謝申し上げます。そして、今後益々のご活躍を期待しております。さて、今年も第59回全国植樹祭(6月15日)や第31回全国土地改良大会(10月14日)が秋田県で開催されるほか、本会も設立50周年を迎え節目の年となります。本会では現在、全国土地改良大会の開催、土地連50周年記念誌の発行に向け準備を進めております。関係の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。また、今年度は「秋田の土地改良」の内容充実を一つのテーマとして考えています。タイムリーで役立つ情報の提供を目指して行きたいと思っております。皆さんからのご意見・ご感想をお持ちしております。(広報・渉外班◇嵯峨記)